

秋ボラ2017 開催！！

「国際理解を深めよう！連続ルー企画」スタート！！



◀中百舌鳥キャンパスでの秋ボラの様子！みんな一生懸命話を聞いています！

10月11日と12日に中百舌鳥キャンパスで、13日に羽曳野キャンパスで**秋ボラ2017**が開催され、計20人の学生が参加しました。

中百舌鳥キャンパスには、2日間で9団体のボランティア受入先の方々が来てくださり、参加学生はそれぞれのブースをまわって直接お話を聞くというボランティア紹介イベントでした。2日間とも福祉関係の団体が大半でしたが、一口に福祉と言っても、子ども・障がい者・高齢者等様々な分野があり、多くのボランティア活動について知ることができました。参加学生全員から「興味のあるボランティア活動が見つかった」との声があり、新しいボランティア活動を始めるためのとても良い機会になりました。

羽曳野キャンパスでは、V-stationの学生スタッフが企画型ボランティアについて紹介しました。新しくできた「V-stationはびきの」の部屋に何人も学生がやって来て、ボランティア情報や部屋の存在を知ってもらうきっかけになったのではないのでしょうか。

次回、1月の「冬ボラ」も楽しみにしててください！

また、中百舌鳥キャンパスでのブース説明会の終了後には共催企画も開催されました。

11日には、**V-station国際チーム主催のワークショップ「チョコでちょこっと知る食と世界」**が開催されました。国際チームにとって初めてのイベントでしたが、会場には30人程度の学生が集まり、フェアトレード食品を食べたり、コーヒーや紅茶を飲んだりしながら、食糧クイズなどを通し、世界の食糧問題やその取り組みについて学びを深めました。参加者からは今後のルー企画への期待の声も上がり、イベントは大盛況のうちにお開きとなりました。

12日には、**大阪被害者支援アドボカシーセンター講演会「『犯罪被害』にあうということ」**が開催されました。被害に遭われた方々や遺族の方々のその後、起こりうる二次被害などに関するドラマや説明を通して、犯罪被害者支援について学びました。誰もが、被害直後から途切れのないきめ細やかな支援を受けることができる社会に向けて、わたしたちができる「被害者を特別扱いしないこと」を伝えて頂きました。



▶ V-station
国際チームの初イベント！
ドキドキワクワク♡

11月の予定

7企画
出展予定！

- 3~5日 白鷺祭ボランティアプロジェクト
- 8日 災害ボランティアセンター設置訓練
- 11日 関西・子ども・夢チャリティー
- 12日 菰池・下池クリーンアップキャンペーン
- 15日 V-mateの日
- 16日 メゾン・ド・イリゼ見学会
- 18日 シングル家庭のためのおしゃべり&ランチ会
- 19日 みんなのまつり(白鷺界隈の福祉まつり)
- 23日 キッズスクール(とんだばやし子ども食堂等)
- 25日 大阪難病連ボランティア学習会

上記以外の活動については、V-stationにてご紹介させていただきますので、お気軽にお声がけください。

V-mateの日

10月の**V-mateの日**にて行われた「**学生ボランティアの話を聞く会**」の話者である野尻寿々さんにお話を伺いました。



- ①話をしてみて、いかがでしたか？
「思いを沢山の人の人に伝えられて嬉しかったです」
- ②国際的活動をしている理由は？
「外国は、キラキラした知らない世界に見えます。途上国へ行った経験から何かしたいと思い活動しています。身近ではない国際に対して、他人事ではない特別な感情を抱けることが魅力的♪」
- ③今回最も伝えたかったことを教えてください。
「日本人にとっては異質なことも、見方を変えれば単なる『違い』だと捉えられるということです」